

V-CUBE One

Office 365 連携マニュアル



見えるコミュニケーション

V-CUBE

ブイキューブ

2017/06/02

この文書は、「V-CUBE One」の Office 365 連携用ご利用マニュアルです。

©2017 V-cube, Inc. All Rights Reserved.



更新履歴

更新日	内容
2016/02/09	・ 新規作成
2016/03/11	・ Office 365 ID を既存の One 利用者と紐付ける機能に関する記述の追加
2016/04/01	・ V-CUBE ミーティング Outlook アドインをインストールする手順の追加
2016/04/08	・ V-CUBE ミーティング Outlook アドインをインストールする手順の修正
2016/04/22	・ Office 365 連携設定手順の修正
2016/05/18	・ V-CUBE ミーティング Outlook アドインをインストールする手順の修正
2016/06/03	・ Office 365 ID を既存の One 利用者と紐付ける手順の修正 ・ V-CUBE ミーティング 5 を予約する手順の修正
2016/09/02	・ Office 365 ID を既存の One 利用者と紐付ける手順の修正
2016/12/22	・ タイムゾーンに関する記述追加
2017/06/02	・ Office 365 連携設定手順の修正 ・ V-CUBE ミーティング Outlook アドインをインストールする手順の修正 ・ V-CUBE ミーティング 5 を予約する手順の修正

目次

1. 本マニュアルについて.....	- 1 -
2. Office 365 との連携について.....	- 1 -
3. Office 365 連携の設定.....	- 2 -
3.1 マスターID でログインする.....	- 2 -
3.2 Office 365 連携を設定する.....	- 3 -
3.3 利用者の登録状況を確認する.....	- 8 -
3.4 登録失敗の原因を取り除く.....	- 9 -
3.5 Office 365 との連携状況を確認する.....	- 18 -
3.6 Office 365 ID を既存の One 利用者と紐付ける.....	- 20 -
4. Outlook から V-CUBE ミーティング 5 を予約する.....	- 23 -
4.1 V-CUBE ミーティング Outlook アドインをインストールする.....	- 23 -
4.2 V-CUBE ミーティング 5 専用アプリケーションをインストールする.....	- 26 -
4.3 V-CUBE ミーティング 5 を予約する.....	- 26 -
5. Office 365 ID で V-CUBE One を利用する.....	- 30 -

1. 本マニュアルについて

本マニュアルは「Office 365」と連携して「V-CUBE One」を利用する方法を示したマニュアルです。

本マニュアルでは、特に Office 365 との連携設定と Outlook から V-CUBE ミーティング 5 を予約する方法についてご案内します。

※V-CUBE One、V-CUBE ミーティング 5 等、各サービスの利用方法については、各サービスのマニュアルをご参照ください。

2. Office 365 との連携について

Office 365 とは Microsoft 社が提供する月額制の企業向け総合ビジネス支援サービスです。インターネットに接続できる環境であれば、パソコンやスマートフォンで Word や Excel などの Office 製品を常に最新のバージョンで利用できます。また、Office 製品だけでなく、SharePoint や Skype など、Microsoft 社が提供する様々なサービスも利用できます。

V-CUBE One と Office 365 を連携させると、Office 365 で管理しているユーザー（Office 365 ID）を V-CUBE One の利用者として一括登録できます。V-CUBE One で利用者を 1 人ずつ登録する必要がなく、Office 365 ID で V-CUBE One を利用できるのが便利です。

また、V-CUBE ミーティング Outlook アドインを利用して、Outlook から V-CUBE ミーティング 5 を予約することができます。今後 Office 製品と連携できるサービスを拡張していく予定です。

通常の V-CUBE ID と Office 365 と連携した V-CUBE ID の違い

V-CUBE One の利用者を登録する場合、通常はメールアドレスまたは任意の文字列を V-CUBE ID として登録します。一方、Office 365 と連携する場合は、Office 365 ID が V-CUBE ID として自動的に登録されます。

Office 365 との連携中に連携先ドメインを変更すると、連携が解除され、Office 365 ID は使用できなくなりますが、V-CUBE ID としては残ります。この場合、パスワードを再設定すれば、継続して V-CUBE One を利用できます。

※Office 365 と連携した V-CUBE ID で V-CUBE Gate をご利用の場合は、V-CUBE One コントロールパネル「利用者一覧」画面で、V-CUBE ID にパスワードを設定する必要があります。

3. Office 365 連携の設定

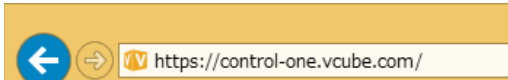
Office 365 連携を設定し、Office 365 ID で V-CUBE One を利用できるようにします。

3.1 マスターID でログインする

Office 365 連携のご契約後初めてログインする場合、まずは管理者がマスターID を使ってログインし、Office 365 連携を設定してください。

※「マスターID」と「パスワード」は、V-CUBE One をご契約いただいた後に弊社より郵送致します。

- 1 ブラウザのアドレスバーに<<https://control-one.vcube.com>>と入力し、Enter キーを押します



ログインページが表示されます。

- 2 「マスターID でログイン」をクリックします

- 3 マスターID とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします

以上でログインは完了です。

3.2 Office 365 連携を設定する

連携サービス設定で Office 365 連携を設定します。Office 365 連携を設定すると、Office 365 で管理しているユーザー（Office 365 ID）が V-CUBE One の利用者として一括登録されます。

1 ホームページの「連携サービス設定」をクリックします

利用者管理	サービス管理
> 利用者一覧	> 契約情報照会
> 未登録者一覧	> 連携サービス設定
> 利用者新規登録	
> 利用者一括登録	
> Office 365 ID一括更新	
> 一括登録履歴	

連携サービス設定画面が表示されます。

2 「変更する」をクリックします

連携サービス設定		
サービス設定		
V-CUBE ミーティング 4	有効	
V-CUBE ミーティング 5	有効	
V-CUBE セミナー	有効	
V-CUBE セールス&サポート	有効	
V-CUBE Gate	有効	
連携ミーティング	V-CUBE ミーティング 5	
V-CUBE One 拡張機能		
V-CUBE One コンテンツ配信機能	有効	無効にする
ストレージ機能	有効	変更する
メール通知	無効	有効にする
Office 365連携	有効	
連携先ドメイン		変更する

Azure AD 設定情報登録画面が表示されます。

3 「Azure AD 認証」をクリックします

Azure AD 設定情報登録

Azure ADの情報を取得します。以下のボタンを押し、開かれる画面でサインインしてください。

Azure AD 認証

戻る

Office 365 のログイン画面が表示されます。

4 ドメイン管理者の Office 365 ID とパスワードを入力し、「サインイン」をクリックします

※該当のドメインにのみに属する Office 365 ID（全体管理者）でサインインしてください。

V-CUBE One

職場または学校アカウントでサインインする

電子メールアドレスまたは電話番号

パスワード

☐ サインインしたままにする

サインイン

アカウントにアクセスできない場合

職場や学校からアカウントを割り当てられていませんか？
[Microsoft アカウントでサインインする](#)

職場または学校アカウントは、このシンボルが表示されているすべてのページで使用できます。 © Microsoft 2015 [利用規約](#) [プライバシー](#)

以下の画面が表示された場合は、「承諾」をクリックします

V-CUBE One

アプリの発行元 Web サイト: [one.vcube.com](#)

V-CUBE One では、次の作業を行うためのアクセス許可が必要です:

- サインインを有効にしてユーザーのプロファイルを読み取る
- ディレクトリデータを読み取る
- Read all groups
- 組織のディレクトリにアクセスする
- Read all users' full profiles
- Read all users' basic profiles

次のアカウントでサインインしています: (管理者)

同意すると、このアプリは指定のリソースにアクセスできるようになります。この設定は、組織のすべてのユーザーに適用されます。ユーザーにメッセージは表示されません。 [詳細](#)

承諾 キャンセル

正しくログインすると、Azure AD 設定情報登録画面に戻ります。

5 登録するドメインを確認し、タイムゾーンを選択してから「登録」をクリックします

※選択したタイムゾーンは、連携により V-CUBE One に新規登録される利用者のタイムゾーンに反映されます。
(V-CUBE One に登録済みの利用者のタイムゾーンは更新されません)

Azure AD 設定情報登録

以下のドメインを登録してもよろしいでしょうか？

連携先ドメイン

タイムゾーン

連携先ドメイン登録の確認画面が表示されます。

6 「登録」をクリックします

Azure AD 設定情報登録

連携先ドメイン

タイムゾーン GMT +09:00, 東京、韓国

連携先ドメインのユーザーが、V-CUBE Oneの利用者として登録されます。
選択されたタイムゾーンが、利用者のタイムゾーンとして設定されます。

Office 365 連携が設定され、Office 365 ID が V-CUBE One の利用者として一括登録されます。
「Office 365 連携」には登録したドメインが表示されます。

V-CUBE One 拡張機能

V-CUBE One コンテンツ配信機能	有効	<input type="button" value="無効にする"/>
ストレージ機能	有効	<input type="button" value="変更する"/>
メール通知	無効	<input type="button" value="有効にする"/>
Office 365連携	有効	
連携先ドメイン	<input type="text" value="onmicrosoft.com"/>	<input type="button" value="変更する"/>

※Office 365 でユーザーを追加、変更、削除すると、V-CUBE One の利用者情報にも反映されます。

7 ブラウザの別ウィンドウ（タブ）で以下の URL にアクセスします

※URL をクリックするか、コピーしてブラウザのアドレスバーにペーストしてください。

https://login.microsoftonline.com/common/oauth2/authorize?response_type=code&client_id=c4cbc6a9-ca82-4510-8d70-9f81ec89dfea&redirect_uri=https://one.vcube.com&prompt=admin_consent

手順 8 の承諾画面が表示されます。

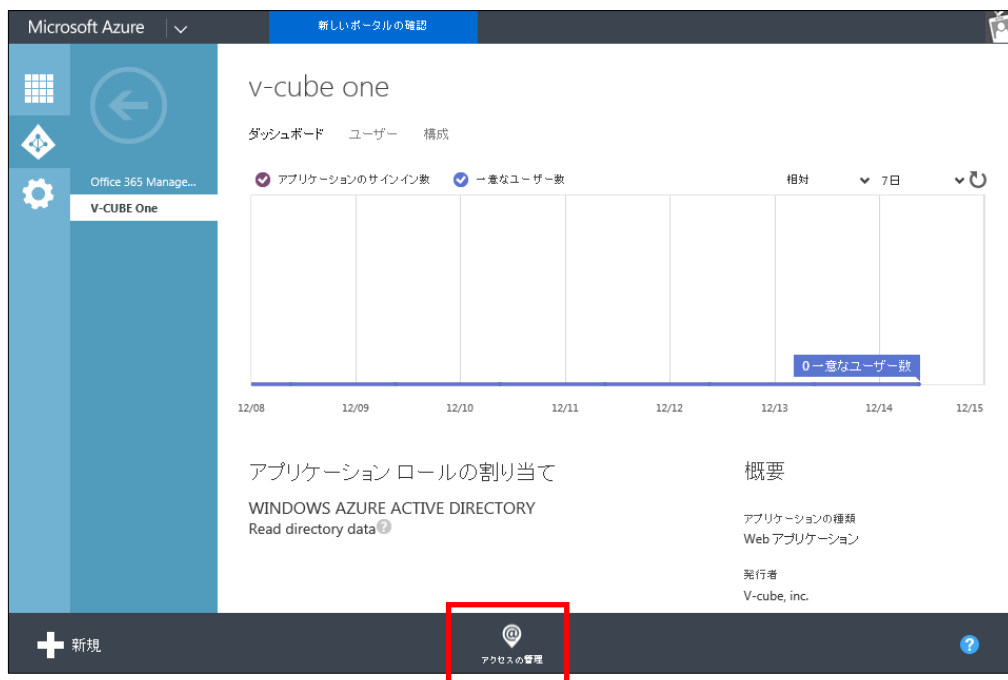
8 「承諾」をクリックします

※ログイン画面が表示された場合は、Office 365 ID（全体管理者）でサインインしてください。



承諾すると、V-CUBE One のログインページが表示されます。

※Azure ポータルでお客様のディレクトリに表示される「V-CUBE One」アプリケーションのアクセス許可を誤って削除（下図の「アクセスの管理」をクリック）した場合は、再度手順 7 から操作してください。



Office 365 連携を解除するには

Office 365 連携を解除する方法は、以下の通りです。

1 連携サービス設定画面で「Office 365 連携」の「変更する」をクリックします

Azure AD 設定情報登録画面が表示されます。

2 「変更する」をクリックします

連携先ドメイン解除の確認画面が表示されます。

3 「解除」をクリックします

初期化中の画面が表示されます。

初期化が終了すると、Azure AD 設定情報登録画面が表示されます。別のドメインと連携する場合は、「3.2 Office 365 連携を設定する」の手順3から操作してください。

※Office 365 連携を解除しても、Office 365 ID は V-CUBE ID として残ります。Office 365 ID が不要な場合は、利用者一覧で解除してください。継続して利用する場合は、利用者一覧でパスワードを再設定してください。

3.3 利用者の登録状況を確認する

Office 365 連携の設定が終了したら、Office 365 で管理しているユーザー（Office 365 ID）が V-CUBE One の利用者として登録されているかどうかを確認します。

※Office 365 で管理しているユーザー数が V-CUBE One サービス契約時に設定した利用者 ID 数を超える場合は、既存利用者の変更／削除のみが実施されます。新規登録は実施されません。

1 ホームページの「一括登録履歴」をクリックします



Azure AD 同期状況／Office 365 ID 一括更新履歴／一括登録履歴画面が表示されます。

2 Office 365 ID の同期状況を確認します

登録された利用者数は「同期済み利用者数」に表示されます。

Azure AD同期状況					
最新同期日時	最終更新日時	状況	Azure ADのユーザー数	同期済み利用者数	同期失敗件数
2016/05/18 11:23:23	2016/05/18 11:22:06	全件完了	3件	3件	0件

Office 365 ID一括更新履歴				
ファイル名	受付日時	状況	全件数	紐付け失敗件数
template_jp_accountConvert.csv	2016-05-18 11:19:44	全件完了	1件	0件

<< < 1 > >> 表示件数: 5 表示中 1-1 全 1 件

「同期失敗件数」に 1 件以上の件数が表示されている場合は、V-CUBE One 利用者として登録できなかった Office 365 ID があります。「3.4 登録失敗の原因を取り除く」の説明に従って、V-CUBE One の利用者として正しく登録してください。

Azure AD同期状況					
最新同期日時	最終更新日時	状況	Azure ADのユーザー数	同期済み利用者数	同期失敗件数
2016/05/18 11:31:22	2016/05/18 11:32:04	全件完了	3件	3件	1件

Office 365 ID一括更新履歴				
ファイル名	受付日時	状況	全件数	紐付け失敗件数
template_jp_accountConvert.csv	2016-05-18 11:19:44	全件完了	1件	0件

<< < 1 > >> 表示件数: 5 表示中 1-1 全 1 件

3.4 登録失敗の原因を取り除く

Azure AD 同期状況画面の「同期失敗件数」に 1 件以上の件数が表示されている場合は、失敗の原因を取り除いて、Office 365 ID を V-CUBE One の利用者として正しく登録してください。

1 Azure AD 同期状況画面の「同期失敗件数」に表示されている件数をクリックします

Azure AD同期状況					
最新同期日時	最終更新日時	状況	Azure ADのユーザー数	同期済み利用者数	同期失敗件数
2016/05/18 11:31:22	2016/05/18 11:32:04	全件完了	3件	3件	1件

Office 365 ID一括更新履歴				
ファイル名	受付日時	状況	全件数	紐付け失敗件数
template_jp_accountConvert.csv	2016-05-18 11:19:44	全件完了	1件	0件

<< < 1 > >> 表示件数: 5 表示中 1-1 全 1 件

同期保留一覧画面が表示されます。

2 「ステータス」に表示されている内容に応じて、登録失敗の原因を取り除きます

同期保留一覧			
Azure ADとの同期結果			
以下のOffice 365 IDは、同期できておりません。 ステータスをご確認いただき、原因を解消してください。 解消後、自動的に同期されます。			
		別IDに紐付いている	V-CUBE IDが競合
Office 365 ID	利用者名	紐付いているV-CUBE ID	ステータス
IchiroSuzuki@...onmicrosoft.com	鈴木一郎	IchiroSuzuki01@...onmicrosoft.com	別IDに紐付いている
...@2192.onmicrosoft.com	伊藤 健三	---	既存V-CUBE IDと競合

<< < 1 > >> 表示件数: 10 表示中 1-2 全 2 件

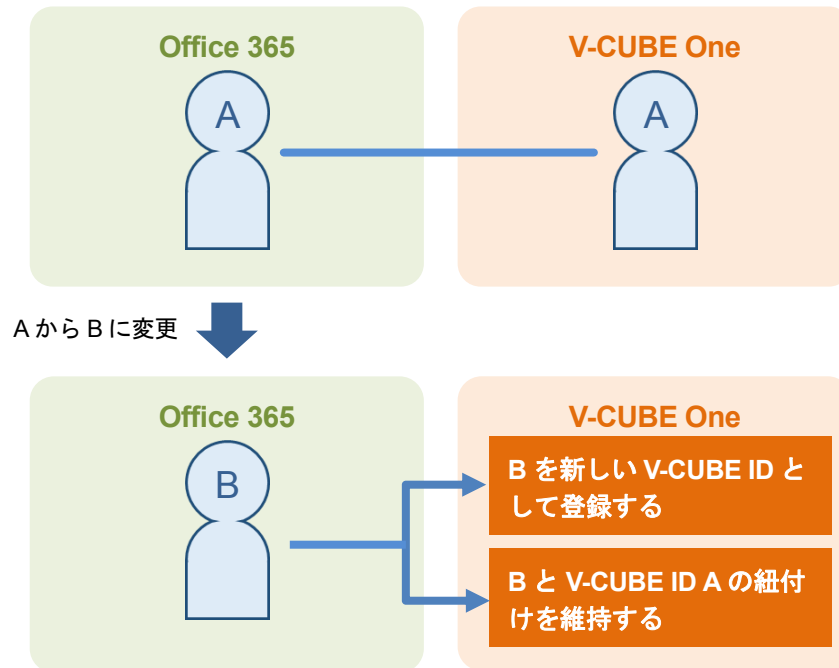
[別のV-CUBE IDに紐付いているOffice 365 IDを一括で操作する](#)
[V-CUBE IDが競合しているOffice 365 IDを同一アカウントとみなす](#)

- 「ステータス」に「別 ID に紐付いている」と表示されている場合は、「別 ID に紐付いている」の説明に従って対処してください。
- 「ステータス」に「既存 V-CUBE ID と競合」と表示されている場合は、「既存 V-CUBE ID と競合」の説明に従って対処してください。

別 ID に紐付いている

登録しようとした Office 365 ID がすでに別の V-CUBE ID に紐付いている場合に発生するエラーです。
このエラーは Office 365 ID のメールアドレスを変更した場合などに発生します。

対処方法には以下の 2 つがあります。



1 同期保留一覧画面の「ステータス」に表示されている「別 ID に紐付いている」をクリックします

同期保留一覧

Azure ADとの同期結果

以下のOffice 365 IDは、同期できておりません。
ステータスをご確認いただき、原因を解消してください。
解消後、自動的に同期されます。

別IDに紐付いている

V-CUBE IDが競合

Office 365 ID	利用者名	紐付いているV-CUBE ID	ステータス
IchiroSuzuki@.onmicrosoft.com	鈴木一郎	IchiroSuzuki01@.onmicrosoft.com	別IDに紐付いている
@2192.onmicrosoft.com	伊藤健太郎	---	既存V-CUBE IDと競合

<< < 1 > >> 表示件数: 10

表示中 1-2 全 2 件

別のV-CUBE IDに紐付いているOffice 365 IDを一括で操作する

V-CUBE IDが競合しているOffice 365 IDを同一アカウントとみなす

Office 365 ID を紐付ける V-CUBE ID の選択画面が表示されます。

2 「（登録しようとした Office 365 ID）を新しい V-CUBE ID として登録」または「（登録しようとした Office 365 ID）の紐付けを維持する」を選択し、「確認」をクリックします

Office 365を紐付けるV-CUBE IDの選択

Azure ADと同期した利用者

Office 365 ID	IchiroSuzuki@[redacted].onmicrosoft.com
氏名	鈴木一郎

対象のOffice 365 IDが紐付いている利用者

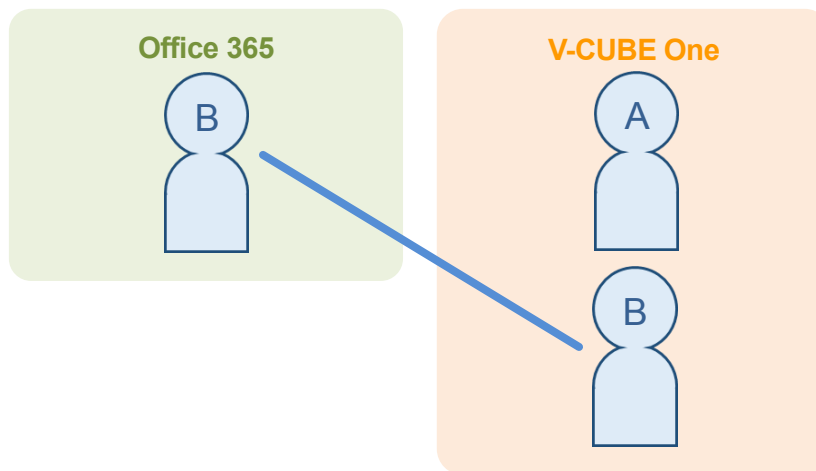
V-CUBE ID	IchiroSuzuki01@[redacted].onmicrosoft.com
氏名	鈴木一郎

同期したOffice 365 IDは、別のV-CUBE IDに紐付いています。
以下のいずれかを選択して、確定してください。

- ☒ IchiroSuzuki@[redacted].onmicrosoft.comを新しいV-CUBE IDとして登録
- ☐ IchiroSuzuki01@[redacted].onmicrosoft.comの紐付けを維持する

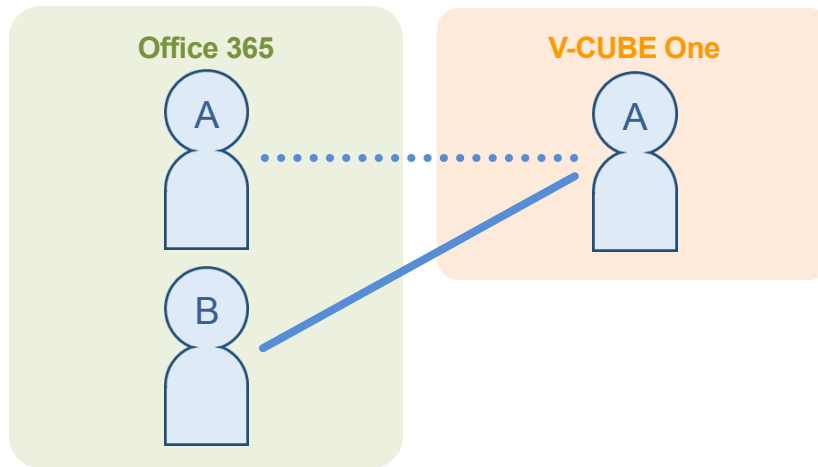
一覧へ戻る 確認

「（登録しようとした Office 365 ID）を新しい V-CUBE ID として登録」を選択した場合
B が新しい V-CUBE ID として登録され、Office 365 ID B と紐付きます。



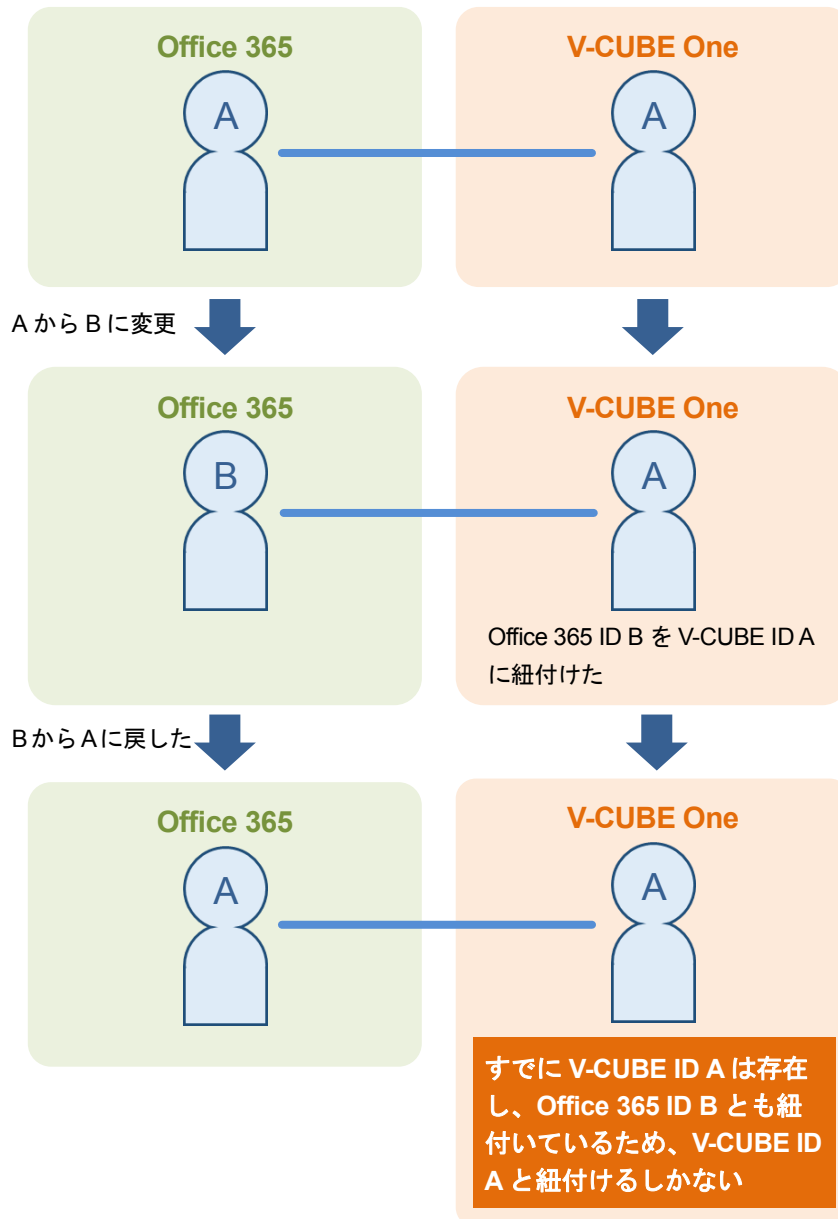
※この場合、元の V-CUBE ID 「A」 は残ります。利用者一覧画面でパスワードを設定すると、連携しない V-CUBE ID として利用できます。不要な場合は、利用者一覧画面で V-CUBE ID 「A」 を解除してください。

「(登録しようとした Office 365 ID) の紐付けを維持する」を選択した場合
Office 365 ID A との紐付けが解除され、Office 365 ID B と V-CUBE ID A が紐付きます。



※この場合、V-CUBE ID「A」の連絡先用メールアドレスが紐付けた Office 365 ID「B」に変更されます。

※登録しようとした Office 365 ID がすでに V-CUBE ID として登録されており、いずれかの Office 365 ID と紐付いている場合は、新しい V-CUBE ID として登録できず、「(別の V-CUBE ID) の紐付けを維持する」しか選択できません。この場合、既存の V-CUBE ID の連絡先メールアドレスが登録しようとした Office 365 ID に変更されます。
このような現象は下記のような場合に発生します。



別の V-CUBE ID に紐付いている Office 365 ID を一括で操作する

同期保留一覧画面の「ステータス」に「別 ID に紐付いている」が複数件表示されている場合は、一括での操作が便利です。

- 1 同期保留一覧画面の「別の V-CUBE ID に紐付いている Office 365 ID を一括で操作する」をクリックします

同期保留一覧

Azure ADとの同期結果

以下のOffice 365 IDは、同期できておりません。
ステータスをご確認いただき、原因を解消してください。
解消後、自動的に同期されます。

別IDに紐付いている V-CUBE IDが競合

Office 365 ID	利用者名	紐付いているV-CUBE ID	ステータス
IchiroSuzuki@...onmicrosoft.com	鈴木一郎	IchiroSuzuki01@...onmicrosoft.com	別IDに紐付いている
...@2192.onmicrosoft.com	伊藤 健三	---	既存V-CUBE IDと競合

<< < 1 > >> 表示件数: 10 表示中 1-2 全 2 件

別のV-CUBE IDに紐付いているOffice 365 IDを一括で操作する

V-CUBE IDが競合しているOffice 365 IDを同一アカウントとみなす

Office 365 ID を紐付ける V-CUBE ID の一括処理画面が表示されます。

- 2 「Office 365 ID を新しい V-CUBE ID として登録します。」または「Office 365 ID の V-CUBE ID への紐付けを維持します。」を選択し、「確定」をクリックします

Office 365を紐付けるV-CUBE IDの選択

同期したOffice 365 IDは、別のV-CUBE IDに紐付いています。
以下のいずれかを選択して、確定してください。

☒ Office 365 IDを新しいV-CUBE IDとして登録します。

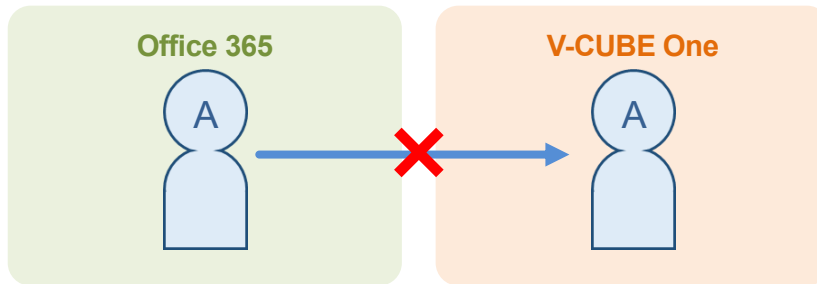
☐ Office 365 IDのV-CUBE IDへの紐付けを維持します。

一覧へ戻る 確定

処理結果については、「別 ID に紐付いている」を参照してください。

既存 V-CUBE ID と競合

登録しようとした Office 365 ID がすでに V-CUBE ID として存在する場合に発生するエラーです。



既存の V-CUBE ID との競合を解消する方法は以下の通りです。

- 1 同期保留一覧画面の「ステータス」に表示されている「既存 V-CUBE ID と競合」をクリックします

同期保留一覧

Azure ADとの同期結果

以下のOffice 365 IDは、同期できておりません。
ステータスをご確認いただき、原因を解消してください。
解消後、自動的に同期されます。

別IDに紐付いている

V-CUBE IDが競合

Office 365 ID	利用者名	紐付いているV-CUBE ID	ステータス
IchiroSuzuki@.....onmicrosoft.com	鈴木一郎	IchiroSuzuki01@.....onmicrosoft.com	別IDに紐付いている
.....@2192.onmicrosoft.com	伊藤健二	---	<div>既存V-CUBE IDと競合</div>

<< < 1 > >>

表示件数: 10

表示中 1-2 全 2 件

別のV-CUBE IDに紐付いているOffice 365 IDを一括で操作する

V-CUBE IDが競合しているOffice 365 IDを同一アカウントとみなす

競合の解消画面が表示されます。

- 2** Office 365 ID と既存の V-CUBE ID を同じ利用者として紐付ける場合は、「同一のアカウントとして扱う」を選択し、「確定」をクリックします
- Office 365 ID を既存の V-CUBE ID と別の利用者として登録する場合は、「別のアカウントとして登録」を選択し、「登録されている利用者」の V-CUBE ID を変更して「確定」をクリックします

競合の解消

Azure ADと同期した対象の利用者

Office 365 ID	test@2192.onmicrosoft.com
氏名	テスト

登録されている利用者

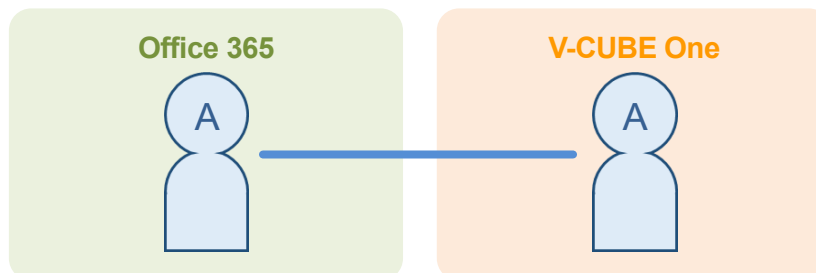
V-CUBE ID	test@2192.onmicrosoft.com
氏名	テスト

☒ 同一のアカウントとして扱う
☐ 別のアカウントとして登録

キャンセル
 確定

「同一のアカウントとして扱う」を選択した場合

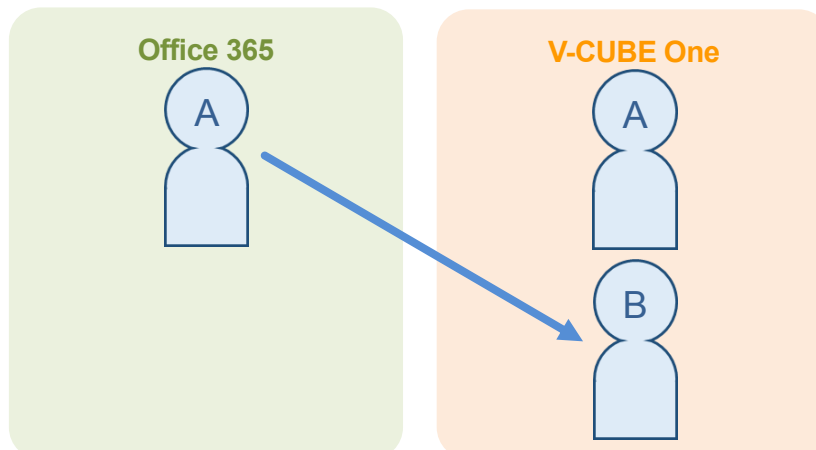
Office 365 ID が既存の V-CUBE ID に紐付けられます。



※同一のアカウントとして扱うことができるのは、競合している Office 365 ID と既存の V-CUBE ID が同一契約に存在する場合のみです。

「別のアカウントとして登録」を選択した場合

Office 365 ID が指定された V-CUBE ID で登録されます。



V-CUBE ID が競合している Office 365 ID を同一アカウントとみなす

同期保留一覧画面の「ステータス」に「既存 V-CUBE ID と競合」が複数件表示されている場合は、一括での操作が便利です。

1 同期保留一覧画面の「V-CUBE ID が競合している Office 365 ID を同一アカウントとみなす」をクリックします

同期保留一覧

Azure ADとの同期結果

以下のOffice 365 IDは、同期できておりません。
ステータスをご確認いただき、原因を解消してください。
解消後、自動的に同期されます。

別IDに紐付いている V-CUBE IDが競合

Office 365 ID	利用者名	紐付いているV-CUBE ID	ステータス
IchiroSuzuki@.onmicrosoft.com	鈴木一郎	IchiroSuzuki01@.onmicrosoft.com	別IDに紐付いている
@2192.onmicrosoft.com		---	既存V-CUBE IDと競合

<< < 1 > >> 表示件数: 10 表示中 1-2 全 2 件

別のV-CUBE IDに紐付いているOffice 365 IDを一括で操作する

V-CUBE IDが競合しているOffice 365 IDを同一アカウントとみなす

競合の解消画面が表示されます。

2 「確定」をクリックします

競合の解消

競合している全てのユーザーを、同一のアカウントとして扱います。
この処理はやり直すことができません。

キャンセル

確定

競合しているすべての Office 365 ID と既存の V-CUBE ID が同じ利用者として登録されます。

3.5 Office 365 との連携状況を確認する

Office 365 で管理しているユーザーを V-CUBE One の利用者として登録したら、各利用者が Office 365 と連携しているかどうかを確認します。

1 ホームページの「利用者一覧」をクリックします

利用者管理	サービス管理
> 利用者一覧	> 契約情報照会
> 未登録者一覧	> 連携サービス設定
> 利用者新規登録	
> 利用者一括登録	
> Office 365 ID一括更新	
> 一括登録履歴	

利用者一覧画面が表示されます。

2 検索条件の「連携サービス」で「連携あり」を選択し、「検索」をクリックします

利用者一覧

V-CUBE ID

利用者名

権限

連携サービス

利用者名	V-CUBE ID	管理者	連携	
鈴木一郎	IchiroSuzuki@XXXXXXXXXXXX.onmicrosoft.com		Office365	編集
XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXX@XXXXXXXXXXXX.onmicrosoft.com		Office365	編集
山田太郎	yamada_taro			編集 解除
佐藤花子	sato_hanako			編集 解除

<< < 1 > >> 表示件数: 10

表示中 1-4 全 4 件

[↑ ページトップへ](#)

Office 365 と連携している利用者のみが表示されます。

利用者名	V-CUBE ID	管理者	連携	
鈴木一郎	IchiroSuzuki@XXXXXXXXXXXX.onmicrosoft.com		Office365	編集
XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXX@XXXXXXXXXXXX.onmicrosoft.com		Office365	編集

<< < 1 > >> 表示件数: 10

表示中 1-2 全 2 件

[↑ ページトップへ](#)

3 「連携」欄に「Office 365」と表示されていることを確認します

利用者名	V-CUBE ID	管理者	連携	
鈴木一郎	IchiroSuzuki@...onmicrosoft.com		Office365	編集
			Office365	編集

<< < 1 > >> 表示件数: 10 表示中 1-2 全 2 件

ページトップへ

※「Office 365」にカーソルを合わせると、連携している Office 365 ID が吹き出しで表示されます。



4 一覧右端の「編集」をクリックします

利用者名	V-CUBE ID	管理者	連携	
鈴木一郎	IchiroSuzuki@...onmicrosoft.com		Office365	編集
			Office365	編集

<< < 1 > >> 表示件数: 10 表示中 1-2 全 2 件

ページトップへ

利用者サービス編集画面が表示されます。

5 対象利用者の「連携」に「Microsoft Office365」および Office 365 ID が表示されていることを確認します

利用者サービス編集

対象利用者

V-CUBE ID IchiroSuzuki@...onmicrosoft.com

氏名 鈴木一郎

連携 Microsoft Office365 IchiroSuzuki@...onmicrosoft.com

通知メールアドレス

パスワード

パスワード(確認)

サービス設定

V-CUBE One 一般 ☐ コンテンツ配信機能のユーザー・グループ管理権限を付与する

V-CUBE ミーティング 4 一般

V-CUBE ミーティング 5 一般

V-CUBE セミナー 一般

V-CUBE セールス&サポート 一般

V-CUBE Gate 一般

一覧へ戻る 確認

ページトップへ

※Office 365 と連携している場合、「通知メールアドレス」を変更することはできません。

5 「アップロード」をクリックします

Office 365 ID一括更新

CSVファイルでの一括登録

参照... **アップロード**

*アップロード可能なファイルは、1MBまでです。

*アップロード可能な形式：CSV

[テンプレートファイルをダウンロード](#)

CSV の内容が表示されます。

Office 365 ID一括更新

CSVファイルでの一括登録

参照... アップロード

*アップロード可能なファイルは、1MBまでです。

*アップロード可能な形式：CSV

[テンプレートファイルをダウンロード](#)

ファイルの読み込みに成功しました。

行番号	利用者名	V-CUBE ID	Office 365 ID
2			onmicrosoft.com
3			onmicrosoft.com
4			onmicrosoft.com

<< < 1 > >> 表示件数: 10 表示中 1-3 全 3 件

キャンセル

確定

※CSV にエラーがある場合は、エラーを修正して再度アップロードしてください。

6 「確定」をクリックします

行番号	利用者名	V-CUBE ID	Office 365 ID
2			onmicrosoft.com
3			onmicrosoft.com
4			onmicrosoft.com

<< < 1 > >> 表示件数: 10 表示中 1-3 全 3 件

キャンセル

確定

Office 365 ID 一括更新受付結果画面が表示されます。

Office 365 ID一括更新受付結果

登録を受けました。

一覧へ戻る

7 ホームページの「一括登録履歴」をクリックします

利用者管理	サービス管理
> 利用者一覧 > 未登録者一覧 > 利用者新規登録 > 利用者一括登録 > Office 365 ID一括更新 > 一括登録履歴	> 契約情報照会 > 連携サービス設定

Azure AD 同期状況／Office 365 ID 一括更新履歴／一括登録履歴画面が表示されます。

8 Office 365 ID 一括更新の状況を確認します

Azure AD同期状況					
最新同期日時	最終更新日時	状況	Azure ADのユーザー数	同期済み利用者数	同期失敗件数
2016/05/18 11:23:23	2016/05/18 11:22:06	全件完了	3件	3件	0件

Office 365 ID一括更新履歴				
ファイル名	受付日時	状況	全件数	紐付け失敗件数
template_jp_accountConvert.csv	2016-05-18 11:19:44	全件完了	1件	0件

<< < 3 > >> 表示件数: 5 表示中 1-1 全 1 件

「紐付け失敗件数」に1件以上の件数が表示されている場合は、件数のリンクをクリックしてエラーを確認してください。状況が「全件完了」になったら、エラーの内容に従って CSV ファイルを修正して再度手順4から操作してください。

Office 365 ID一括更新履歴				
ファイル名	受付日時	状況	全件数	紐付け失敗件数
template_jp_accountConvert.csv	2016-05-18 16:25:05	全件完了	1件	1件


4. Outlook から V-CUBE ミーティング 5 を予約する

Office 365 連携が設定済みの場合、Outlook から V-CUBE ミーティング 5 を予約できます。Outlook から V-CUBE ミーティング 5 を予約するには、あらかじめ以下の準備が必要です。


- 招待する側：V-CUBE ミーティング Outlook アドインのインストール
- 招待される側：V-CUBE ミーティング 5 専用アプリケーションのインストール

4.1 V-CUBE ミーティング Outlook アドインをインストールする

Outlook から V-CUBE ミーティング 5 を予約するには、あらかじめ V-CUBE ミーティング Outlook アドインを予定表にインストールする必要があります。

- 1 画面左上の  をクリックし、「ストア」をクリックします
Office ストア画面が表示されます。

※「ストア」が表示されない場合は、<https://portal.office.com/store> にアクセスしてください。

- 2 検索欄に「V-CUBE」と入力し、 をクリックします



検索結果が表示されます。

- 3 検索結果から「V-CUBE ミーティング Outlook アドイン」のアイコンをクリックします
V-CUBE ミーティング Outlook アドインの詳細画面が表示されます。

4 「追加」をクリックします



アプリケーション追加の確認画面が表示されます。

5 「インストール」をクリックします

V-CUBE ミーティング Outlook アドインのインストールが開始されます。「Outlook 用のアドインを追加しました」と表示されたら、インストールは終了です。

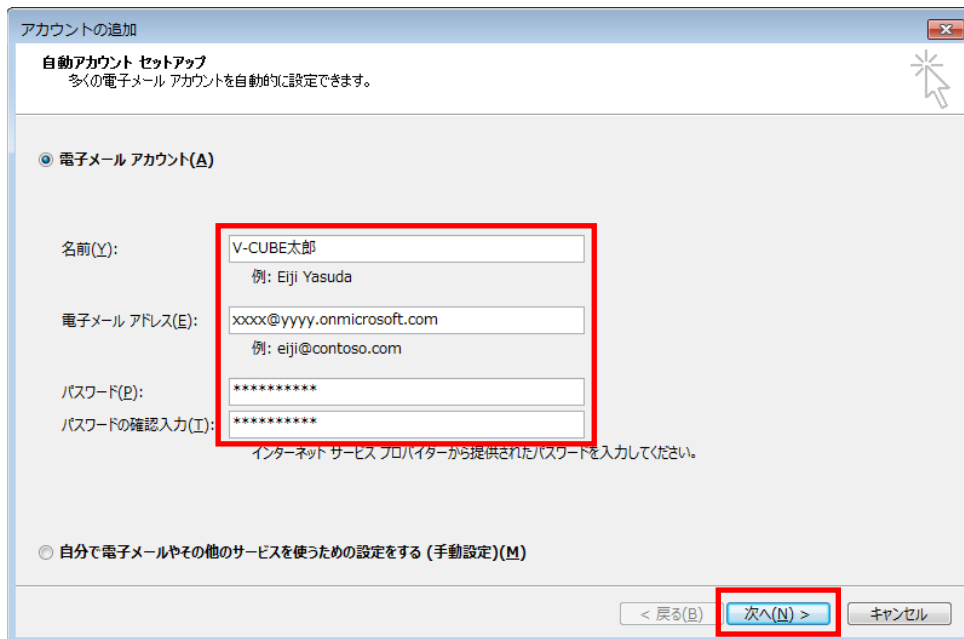
インストール版の Outlook 2013/2016 で V-CUBE ミーティング Outlook アドインをインストールするには

- 1 V-CUBE ミーティング Outlook アドインをインストールした Office 365 ID を用意します
- 2 Office 2013/2016 を起動します
- 3 「ファイル」タブをクリックし、「情報」の「アカウントの追加」をクリックします



「アカウントの追加」ダイアログボックスが表示されます。

- 4 任意の名前、Office 365 ID、パスワードを入力し、「次へ」をクリックします



- 5 画面の表示に従ってアカウントを設定します。
アカウントの設定が終了すると、インストール版の Outlook 2013/2016 で V-CUBE ミーティング 5 を予約できるようになります。

4.2 V-CUBE ミーティング 5 専用アプリケーションをインストールする

V-CUBE ミーティング 5 の招待を受けるには、あらかじめ V-CUBE ミーティング 5 専用アプリケーションをインストールしておく必要があります。V-CUBE ミーティング 5 専用アプリケーションのインストールについては、管理者にお問い合わせください。

また、V-CUBE ミーティング 5 会議の動作環境については、以下の URL でご確認ください。

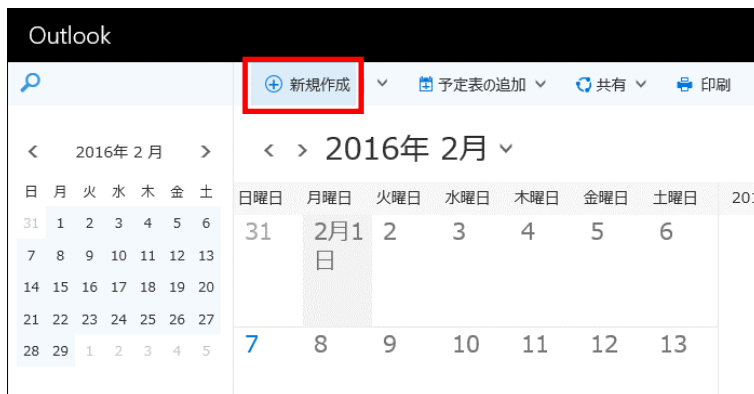
<https://jp.vcube.com/support/requirements/>

4.3 V-CUBE ミーティング 5 を予約する

会議を開催したいユーザーが予定表に V-CUBE ミーティング 5 を登録すると、参加メンバーとして設定したユーザーに招待メールが届きます。

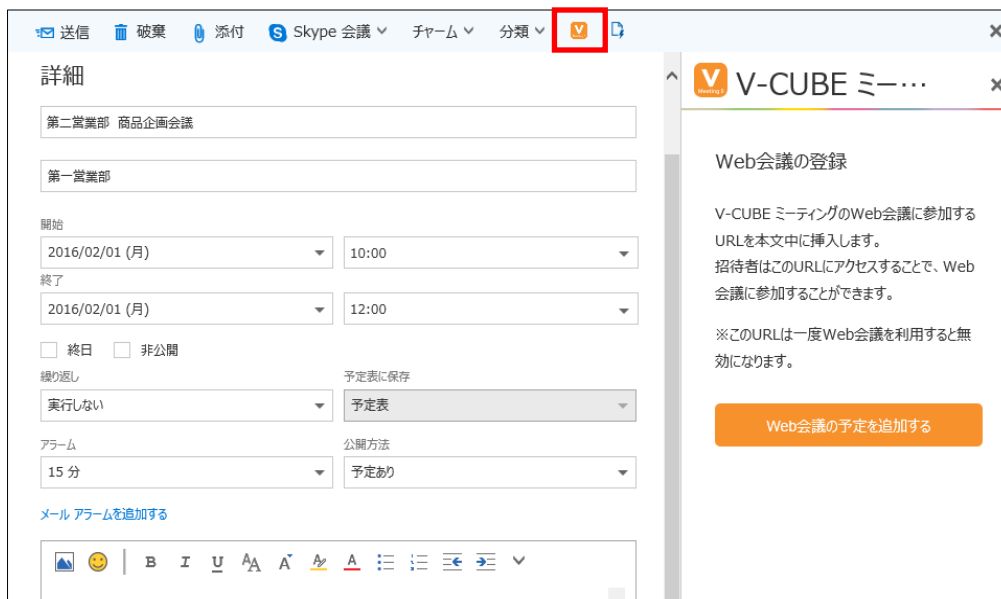
予定表に V-CUBE ミーティング 5 を登録する

1 予定表画面の「新規作成」をクリックします



予定表の詳細画面が表示されます。

2 開催日や場所、時間、参加ユーザーなどを入力したら、「V」アイコンをクリックします



画面右側に V-CUBE ミーティング Outlook アドインの概要が表示されます。

3 「Web 会議の予定を追加する」をクリックします

送信 破壊 添付 Skype 会議 チャーム 分類

詳細

第二営業部 商品企画会議

第一営業部

開始 2016/02/01 (月) 10:00

終了 2016/02/01 (月) 12:00

☐ 終日 ☐ 非公開

繰り返し 実行しない 予定表に保存 予定表

アラーム 15 分 公開方法 予定あり

メール アラームを追加する

Web 会議の登録

V-CUBE ミーティングの Web 会議に参加する URL を本文中に挿入します。招待者はこの URL にアクセスすることで、Web 会議に参加することができます。

※この URL は一度 Web 会議を利用すると無効になります。

Web 会議の予定を追加する

メール本文に V-CUBE ミーティング 5 へ招待する文章が自動的に追加されます。

送信 破壊 添付 Skype 会議 チャーム 分類

詳細

第二営業部 商品企画会議

第一営業部

開始 2016/02/01 (月) 10:00

終了 2016/02/01 (月) 12:00

☐ 終日 ☐ 非公開

繰り返し 実行しない 予定表に保存 予定表

アラーム 15 分 公開方法 予定あり

メール アラームを追加する

V-CUBE ミーティング 5 Web 会議へのご招待

お時間になりましたら「Web 会議に参加する」をクリックして、Web 会議にご参加ください。

[Web 会議に参加する](#)

Web 会議の登録

V-CUBE ミーティングの Web 会議に参加する URL を本文中に挿入します。招待者はこの URL にアクセスすることで、Web 会議に参加することができます。

※この URL は一度 Web 会議を利用すると無効になります。

Web 会議の予定を追加する

4 「送信」をクリックします

予定表に V-CUBE ミーティング 5 が登録され、手順 2 で入力した参加ユーザーに V-CUBE ミーティング 5 の招待メールが送信されます。

※Office 365 側で Office 365 ID を変更した場合、V-CUBE One 管理画面で再度紐付けを行わないと、手順 2 で「V」アイコンをクリックしたときに以下のメッセージが表示されます。

The screenshot shows the V-CUBE One management interface. On the left, there is a form for creating a meeting. The form includes fields for the meeting name (第二営業部 商品企画会議), start date and time (2016/02/01 (月) 10:00), end date and time (2016/02/01 (月) 12:00), and other options like '終日' (All day), '非公開' (Private), '繰り返し' (Repeat), '実行しない' (Do not execute), 'アラーム' (Alarm), and '公開方法' (Publication method). On the right, there is a sidebar with a 'V-CUBE ミー...' button. A red box highlights an error message that appears when the 'V' icon is clicked. The message reads: '認証できませんでした。このアドインは、V-CUBE Oneのご契約者様専用です。ご利用になるには、V-CUBE Oneをご契約の上、Office 365連携機能を有効にいただく必要があります。ご契約済みにもかかわらずご利用いただけない場合は、御社システム管理者様にお問い合わせください。'

※ V-CUBE ミーティング 5 の予約を行うブラウザが Safari の場合は、環境設定メニューから「Cookie と Web サイトのデータ」を「常に許可」に設定してください。

The screenshot shows the Safari browser's Privacy settings menu. The menu is titled 'プライバシー' (Privacy) and includes options for '一般' (General), 'タブ' (Tabs), '自動入力' (Autofill), 'パスワード' (Passwords), '検索' (Search), 'セキュリティ' (Security), 'プライバシー' (Privacy), '通知' (Notifications), '機能拡張' (Extensions), and '詳細' (Details). The 'Cookie と Web サイトのデータ' (Cookies and Website Data) section is highlighted with a red box. It contains four radio button options: '常にブロック' (Always block), 'アクセス中の Web サイトのみ許可' (Allow only for websites I'm visiting), 'アクセスした Web サイトは許可' (Allow for websites I've visited), and '常に許可' (Always allow). The '常に許可' option is selected.

ミーティング 5 会議に参加する

- 1 メールを受信トレイで V-CUBE ミーティング 5 メールをクリックします
画面右側にメールの詳細が表示されます。



- 2 V-CUBE ミーティング 5 の開始時刻を確認します
- 3 V-CUBE ミーティング 5 の開始時刻になったら、メール本文の「Web 会議に参加する」をクリックします
V-CUBE ミーティング 5 に接続され、V-CUBE ミーティング 5 アプリケーションが起動します。



5. Office 365 ID で V-CUBE One を利用する

Office 365 ID で V-CUBE One を利用するには、利用者として登録した Office 365 ID でログインします。

- 1** ブラウザのアドレスバーに<https://one.vcube.com>と入力し、Enter キーを押します



- 2** 「Office 365 でログイン」をクリックします

V-CUBE ONE

Language : 日本語

本サービスは、[利用規約](#)への同意を前提として提供されます

V-CUBE ID

パスワード

V-CUBE IDでログイン

? [パスワードを忘れた方はこちら](#)

もしくは

Office 365でログイン

[V-CUBE One コントロールパネルへ](#)

Office 365 のログインページが表示されます。

- 3** Office 365 ID とパスワードを入力し、「サインイン」をクリックします

V-CUBE One

職場または学校アカウントでサインインする

電子メールアドレスまたは電話番号

パスワード

☐ サインインしたままにする

サインイン

[アカウントにアクセスできない場合](#)

職場や学校からアカウントを割り当てられていませんか?
[Microsoft アカウントでサインインする](#)

職場または学校アカウントは、このシンボルが表示されているすべてのページで使用できます。 © Microsoft 2015 [利用規約](#) [プライバシー](#)

V-CUBE One にログインされ、V-CUBE One のサービス一覧が表示されます。



以上でログインは完了です。